

令和4年度

事業報告書



社会福祉法人 土佐清水市社会福祉協議会

令和4年度事業報告

はじめに・・・・・・・・

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する現状において、新しい生活様式の中でつながりの再構築が必要となっております。コロナ禍では、事業の中止や変更も余儀なくされましたが、地域福祉の総合的な推進役としての役割や使命を踏まえ、各関係団体、機関と連携を行い、感染予防対策に取り組みながら事業を推進してまいりました。具体的には、以下の6つとなります。

第1に、基盤となる令和4年3月に策定された「みんな家族 地域の絆で支えあう とさしみず」を基本理念とする第4期地域福祉計画に基づき、地域福祉の推進に努めました。

第2に、地域支援事業の取り組みとして、高齢者の社会参加や介護予防を目的として、いきいきサロンの充実やボランティアの育成等、共に支え合う地域づくりの推進に努めました。

第3に、社会福祉大会では、人数制限や感染予防対策をしながら、3年ぶりに市民文化会館で開催することができました。「コロナ禍での地域づくり」と題した講演会など、自分らしく生きることの大切さを考えながら地域づくりに取り組んでいくことの必要性を考える機会となりました。また「未来」をテーマとする子ども絵画・標語コンクールには多くの作品が寄せられました。

第4に、新型コロナウイルス感染症の影響により、休業や失業で生活資金に悩む方に対して、生活福祉資金の特例貸付や、非課税世帯を対象にした償還免除の相談対応は一体的継続的に求められました。併せて、企業等からは食品の提供をいただき、フードバンクの活用へとつながりました。

第5に、少子高齢化が進む中、市の高齢化率は50パーセントを超え、相談が増加し続けています。相談の特徴として、家族が遠方の方への支援や8050問題、認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない方の金銭管理、権利侵害、虐待等への支援では複合的課題が多く時間がかかるケースが増加していますが、限られた職員体制の中で対応に努めました。

第6に、ケアマネジャーやホームヘルパー等の人材不足は依然として深刻で、在宅サービスが十分に受けられない課題が生じる現状です。そのため、ケアマネジャー不足への対応として、セルフケアプラン（自己作成）の支援を行いました。また、ホームヘルパー不足への対応として、住み慣れた地域で安心した生活を継続するために、ボランティア活動等を活用し支え合う地域づくりの推進に努めてきました。長年に渡り高齢者の相談窓口としての役割を果たすべく要支援者等への対応に努めて参りましたが、地域包括支援センターの運営につきましては、3月末を以って業務委託契約を終了することになりました。

1. 第4期地域福祉計画の推進

新型コロナウイルス感染症の影響もありましたが、サロンや地域内団体などの既存の集まりをきっかけに始まった取り組みや、コロナ禍でも継続してきた取り組みを広報で改めて取り上げました。また、地区によっては座談会も実施し、コロナ収束を見据えた祭りの復活や体操教室など集まりの継続について話し合いました。

■新たな取り組み

地区	内容	参加者数	
竜串	花壇整備	約10	区長・地区役員・地区住民有志
足摺岬	花壇整備	25	区長・サロン参加者・地区住民有志
窪津	輪投げ大会	30	区長・民生委員・サロン・健康体操参加者
津呂	花壇整備	10	サロン参加者
下ノ段	ミニ運動会	約30	老人クラブ会員有志
大津	花壇整備	約15	区長・民生委員・老人クラブ会員

■座談会

日付	地区	内容	参加者数	
12月21日	立石	祭りを通したつながりづくり	13	区長・地区役員・地区住民
3月15日	立石	祭りを通したつながりづくり	8	区長・地区役員・地区住民
3月22日	浜益野	体操教室の継続	6	区長・民生委員・体操教室参加者

2. 災害ボランティアセンターの強化

南海トラフ地震等の大規模災害発生後、迅速に地域住民の生活復旧・復興への着手に向け、災害ボランティア支援ネットワーク委員対象の研修会や災害ボランティアセンターの設置・運営に関する行政との協定締結について、打合せを実施しました。

日付	内容	参加者数	
6月22日	県社協との打合せ	4	県社協・事務局
12月16日	災害ボランティア支援ネットワーク会議研修会	14	青年団・区長会・民児協・老ク・商工会議所・スクラム・行政・事務局
3月9日	災害VC設置・運営等に関する協定締結に向けた打合せ	10	県社協・健康推進課・危機管理課・事務局

3. 地域支援事業の実施

できるだけ住み慣れた地域で、なるべく自分の力で活動的な生涯を送りたいという願いを実現するために、要介護・要支援状態になる前から、予防対策を図るとともに、要介護状態になった場合においても、地域で自立した日常生活を送れることを目的として、地域支援事業の実施に努めました。

(1) 介護予防普及啓発・地域介護予防活動支援事業

■いきいきサロン事業

実施地区 51地区

高齢者集いの場応援事業の活用 50地区

事業区分	延回数	延人数
いきいきサロン	608	8,011
いきいきサロン交流会（輪投げ・ポッチャ）	1	79
いきいきサロン展開セミナー	10	171

■広報啓発事業

事業区分	延回数	発行部数
広報「しあわせ」発行	6	6,800

※偶数月発行

■いきいきボランティア活動推進事業

登録状況	地区数	団体数	登録者数	
ボランティア（個人）			8	
ボランティア（団体）		10	116	
いきいきサロンボランティア	50		329	
福祉協力員	53		294	
いきいきボランティア	27		77	
事業区分	延回数	延人数		
福祉協力員情報交換会	52	285		
ボランティア研修会	2	85		
事業区分	相談件数	コーディネート	実人数	対象外
ボランティアコーディネート	30	27	27	3

■地域住民支え合い事業

地区名	延回数	延人数	備考
貝ノ川浦	2	20	令和2年度より取り組み
下川口浦	2	9	令和3年度より取り組み
浜益野	4	26	令和3年度より取り組み
立石	3	28	今年度より取り組み
以布利	4	32	令和2年度より取り組み
清水ヶ丘	4	18	令和2年度より取り組み

(2) 高齢者包括的支援事業

■生活支援・介護予防サービス基盤整備事業

事業区分	延回数	延人数
協議会	3	27
研修会	2	39

(3) 高齢者任意事業

■家族介護教室事業

事業区分	延回数	延人数
家族介護教室（地区対象）	4	78
家族介護教室（学校対象）	4	101

(4) 介護予防・生活支援総合事業

■要支援者いきいきボランティア地域支え合い活動事業

事業区分	延回数	延人数
連絡会	12	56

■要支援者地域住民ボランティアグループ支援活動推進事業

事業区分	延回数	延人数
連絡会	1	8

4. 地域包括支援センターの充実

高齢化が進む中で、高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を続けていくために、できるだけ要介護状態にならないようにする介護予防対策、高齢者一人ひとりの心身の状況の変化に応じた保健、医療、福祉サービス等、様々なサービスを包括的・継続的に支援する仕組み『地域包括ケア』の推進に努めました。

また、地域住民の心身の健康の維持、生活安定のために必要な相談・援助を行い、利用者の心身の状態、世帯の状況等に合わせて、自立を促す介護予防サービス計画の作成に努めました。

相談件数は、年々増加しています。一つの家庭に複数の課題が絡むケースが増え、生活課題が複雑化深刻化する中で、課題解決に向けて取り組みました。また、サービスが受けられない課題が生じる中で、セルフケアプラン（自己作成）の支援にも努めました。

(1) 高齢者包括的支援事業

(※実人数)

事業名及び事業区分		回数	人数
総合相談・支援事業		1,250	
巡回実態把握・相談事業		312	
高齢者権利擁護事業			
	高齢者権利擁護研修会	3	38
	高齢者虐待ケース検討会	32	※14
	個別相談支援	144	
	成年後見制度個別相談支援	98	50
	成年後見制度普及啓発研修会	5	72
地域ケア会議推進事業			
	地域ケア会議	2	35
	地域ケア会議検討会	1	12
	地域ケア会議研修会	1	38
認知症初期集中支援推進事業			
	訪問・相談	58	
	初回訪問	1	※1
	初期集中支援チーム員会議	2	※2
	初期集中支援チーム検討会	2	21
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業			
	介護支援専門員意見交換会	1	26
	居宅介護支援事業所主任会	3	27
	個別指導・相談対応	0	※0
	スキルアップ研修会	0	0
	困難事例検討会	0	0
認知症地域支援推進員等設置事業			
	認知症相談会	17	146
	認知症家族の会	4	32
	ネットワーク会議	2	21

(2) 高齢者任意事業

事業名及び事業区分	回数	人数
認知症サポーター研修会	5	80
住宅改修支援事業	80	78
配食サービス（アセスメント）支援事業	115	115

(3) 介護予防普及啓発・地域介護予防活動支援事業

■地域リハビリテーション推進事業

事業区分	延回数	延人数
トレーニングジム説明会	7	25
ウォーキング講習会	3	21
体力測定	2	13
介護予防フェア	1	
研修会	1	6
連絡会	4	23
個別訪問	29	29

(4) 介護予防・生活支援総合事業

■短期集中訪問リハビリテーション事業

事業区分	延回数	延人数	実人数
訪問指導	3		1
サービス調整会議	4	22	

(5) 介護予防マネジメント事業

事業区分	延件数
ケアマネジメントA	469
ケアマネジメントB	56
初回加算	22

(6) 介護予防ケアプラン

事業区分	延件数
新規件数	66
ケアプラン作成（新規含む）	1,082

5. 権利擁護の推進

認知症や知的障害、精神障害があり判断能力が十分でない方が、住み慣れた地域で安心して生活を継続していくために、福祉サービス利用援助や日常生活上の金銭管理等、成年後見制度に至る前の支援から利用までの支援が切れ目なく行われるよう、権利擁護センター「らいとはうす」において、相談体制の充実に努めました。

また、本年度より、市民後見人養成講座を修了した2名を後見支援員として任用し、実務の支援を行っています。

■ 権利擁護センター「らいとはうす」

事業区分	延件数	実人数
相談件数（高齢者）	98	22
相談件数（障害者）	12	2
個別ケース検討会	1	7
研修会	5	72
成年後見制度申立件数（単年度）	3	3

6. 生活・相談支援センターの充実

生活に困窮している方の自立と尊厳の確保をしながら、課題の把握と検証を行い、本人の状態に応じた包括的・継続的な支援に努めました。また、生活困窮者やその世帯が抱える多様かつ複合的課題に地域の関係機関、関係者と連携を図りながら対応を行いました。

事業区分	延件数	実人数
新規相談受付件数	13	4
相談対応件数	254	17
就労者数（単年度）	0	0
自立プラン作成件数（単年度）	4	4
家計プラン作成件数（単年度）	3	3
就労プラン作成件数（単年度）	0	0
支援調整会議	4	5

事業区分	延件数	実人数
フードバンク提供	56	48

※1人が複数回の利用

7. 生活福祉資金貸付制度の活用推進

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯等を対象に必要な資金を貸付する生活福祉資金の相談に応じ、必要に応じて援助指導を行い安定した暮らしの支援に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業、また減収等により相談があった方に対して、緊急小口資金や総合支援資金の特例貸付や、非課税世帯を対象に償還免除を行いました。

事業区分	延件数	うち免除相談件数	償還免除件数
相談件数（令和4年度）	288	144	
緊急小口資金貸付件数（総数）	97		52
総合支援資金貸付件数（総数）	139		39
貸付件数（総数）	236		91

8. 福祉サービス利用援助事業の実施

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等の判断能力が不十分な方に、契約を通じて福祉サービス利用援助、日常生活の金銭管理等の支援に努めました。

事業区分	延件数
契約締結件数（単年度）	1
終了件数（単年度）	1
相談件数	988
生活支援員研修会	1

◆令和5年3月31日現在の契約者数

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
8	2	3	0	13

9. 広報啓発活動の推進

情報公開が求められる中、各種事業や収支の状況等について、住民に分かり易く周知すると共に、地域住民の理解や関心が高まるよう、広報「しあわせ」の発行に努めました。

事業区分	延回数	発行部数
広報「しあわせ」発行	6	6,800

※奇数月発行

10. 障害者福祉の推進

障害者の総合窓口として相談を受け付け、利用者の立場に立った適切な居宅介護サービスの提供、及び、事業の適正な運営と適切な計画相談支援の提供に努めました。

(1) 相談支援事業所

事業区分	延件数	実人数
一般相談	1	0
専門相談	99	18
ケア会議・ケース検討会	0	0

※実人数について、一般相談及び専門相談両方の対象となっている方については、専門相談として計上

(2) 指定特定相談支援事業所、指定障害児支援事業所

事業区分	延件数	実人数
契約締結件数（単年度）	2	2
終了件数（単年度）	5	5
計画相談支援	27	35
モニタリング	53	

身体障害者	知的障害者	精神障害者	実人数
10	18	16	35

※実人数は35人：重複している方あり

1.1. 共同募金運動への取り組みと推進

高知県共同募金会並びに土佐清水市共同募金委員会と協働し、募金活動の促進に務めました。また、共同募金の公平性、透明性を確保するために審査委員会では、ヒアリングを実施し募金が適正に配分されるよう取り組みました。

区分	目標額 (円)	実績額 (円)	達成率
令和3年度	2,023,000	1,968,334	97.29%
令和4年度	2,464,000	1,884,700	76.49%

1.2. 日本赤十字事業の充実強化の協力

日赤高知県支部並びに日赤土佐清水市地区と協働し、5月の赤十字運動月間に併せて募金活動の促進や周知啓発に取り組みました。

区分	目標額 (円)	実績額 (円)	達成率
令和3年度	2,362,000	1,636,085	69.26%
令和4年度	2,362,000	1,574,640	66.67%

1.3. 社会福祉大会の開催

福祉に対する住民の関心と理解を深めるため、実行委員会を立ち上げ、大会の開催に努め地域住民に対して啓発活動や情報発信を行いました。

コロナ禍ではありましたが、人数制限や感染症予防対策をしながら、3年ぶりに市民文化会館くろしおホールで開催することができました。

事業区分	延開催回数	延参加者数
第54回社会福祉大会	1	約300
実行委員会	3	19
こども絵画・標語コンクール審査	1	4

開催内容	備考
表彰式	該当者なし
元気高齢者の紹介 (市民文化会館展示)	こじゃんと達者なじいやんばあやん
こども絵画・標語 (市民文化会館展示)	テーマ「未来」 絵画96点・標語192点

1.4. 社会福祉活動推進校育成事業

市内小学校・中学校・高等学校の全校を社会福祉活動推進校にし、福祉教育活動の実践活動を通じて児童・生徒の福祉に対する「豊かな心」の養成に努めました。

事業区分	延回数	延人数
社会福祉活動推進校連絡会 (8校)	2	19

15. 法人運営と経営機能の強化

(1) 監査会・理事会・評議員会の開催

【監査会】（監事定数2人）

年月日	回数	議案	付議（決議）事項	出席者
5月26日	1		令和3年度事業報告について 令和3年度社会福祉事業・公益事業決算について 令和3年度社会福祉事業・公益事業会計関係帳簿について	会長1 監事2
9月30日	2		令和3年4月から8月までの帳票類の確認について	会長1 監事2
11月29日	3		令和4年度中間報告について 令和4年度社会福祉事業・公益事業会計中間報告について 令和4年度社会福祉事業・公益事業会計関係帳簿について	会長1 監事2

【理事会】（理事定数7人）

年月日	回数	議案	付議（決議）事項	出席者
4月1日	1	議案1 議案2	土佐清水市社会福祉協議会会長の選定について 役員等賠償責任保険契約について	理事7 監事1
6月3日	2	報告1 議案1 議案2 議案3 議案4 議案5 議案6 議案7 議案8	令和4年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業補正予算（第1号）（令和4年5月13日専決）について 令和3年度土佐清水市社会福祉協議会事業報告について 令和3年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業決算について 令和4年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業補正予算（第2号）（案）について 土佐清水市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償支給規程の一部改正について 土佐清水市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について 土佐清水市社会福祉協議会理事の推薦候補者について 土佐清水市社会福祉協議会副会長の選定について 土佐清水市社会福祉協議会評議員会の招集について	理事6 監事1
9月16日	3	報告1 報告2 報告3 報告4 議案1	令和4年度土佐清水市社会福祉協議会職員体制について 令和4年度社会福祉法人土佐清水市社会福祉協議会職員採用試験の結果について 令和4年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業補正予算（第3号）（令和4年7月29日専決）について 令和4年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業補正予算（第4号）（令和4年8月19日専決）について 土佐清水市社会福祉協議会評議員選任候補者の選任について	理事6 監事2
11月29日	4	議案1	地域包括支援センターの運営について	理事5 監事2
12月14日	5	報告1 報告2 議案1	地域包括支援センターの運営について 令和5年度社会福祉法人土佐清水市社会福祉協議会職員採用試験の結果について 土佐清水市社会福祉協議会評議員会の招集について	理事7 監事2

3月20日	6	報告1 議案1 議案2 議案3 議案4 議案5	令和5年度土佐清水市社会福祉協議会職員体制について 令和4年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業補正予算(案)(第5号)について 令和5年度土佐清水市社会福祉協議会事業計画(案)について 令和5年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業当初予算(案)について 補償契約及び役員等賠償補償責任保険契約について 土佐清水市社会福祉協議会評議員会の招集について	理事7 監事2
-------	---	--	--	------------

【評議員会】(評議員定数9人)

年月日	回数	議案	付議(決議)事項	出席者
6月20日	1	報告1 議案1 議案2 議案3 議案4 議案5	令和4年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業補正予算(第1号)(令和4年5月13日専決)について 令和3年度土佐清水市社会福祉協議会事業報告について 令和3年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業決算について 令和4年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業補正予算(第2号)(案)について 土佐清水市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償支給規程の一部改正について 土佐清水市社会福祉協議会理事の選任について	評議員8 会長1 監事2
12月23日	2	報告1 報告2 報告3 報告4	地域包括支援センターの運営について 令和4年度及び令和5年度社会福祉法人土佐清水市社会福祉協議会職員採用試験の結果について 令和4年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業補正予算(第3号)(令和4年7月29日専決)について 令和4年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業補正予算(第4号)(令和4年8月19日専決)について	評議員7 会長1
3月27日	3	報告1 議案1 議案2 議案3	令和5年度土佐清水市社会福祉協議会職員体制について 令和4年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業補正予算(案)(第5号)について 令和5年度土佐清水市社会福祉協議会事業計画(案)について 令和5年度土佐清水市社会福祉協議会社会福祉事業・公益事業当初予算(案)について	評議員6 会長1

【職員研修】

事務局・包括内の定例会の開催や研修への参加、コロナ対応としてオンライン研修の受講を行い、職員の資質向上に務めました。

職場内定例会等

月日	研修内容	開催場所	人数
月1回	局長会(事業の進捗状況・予算の執行状況等)	社会福祉センター	6人/1回
月1回	事務局協議(事業の進捗状況確認等)	社会福祉センター	10人/1回

随時	相談支援事業定例会（利用者の課題と検討）	社会福祉センター	3人/1回
随時	自立相談支援定例会（利用者の課題と検討）	社会福祉センター	4人/1回
週2回	3職種スタッフミーティング（総合相談対応者の検討等）	地域包括支援センター	3人/1回
月1回	スタッフミーティング（事業の進捗状況確認等）	地域包括支援センター	10人/1回
月1回	プランナーミーティング（利用者の課題と検討）	地域包括支援センター	5人/1回
月1回	職場会（事業全体の情報共有・課題の検討）	地域包括支援センター	20人/1回

外部研修等

法人運営部門・地域福祉活動推進部門

月 日	研修内容	開催場所	人数
5月10日	ボランティアコーディネーター研修	ふくし交流プラザ	1
6月1日	令和4年度生活支援コーディネーター研修	幡多福祉保健所	2
7月1日	令和4年度都市社協会長連絡協議会定例会	事務局（オンライン）	3
8月24日	改正育児・介護休業法等説明会	四万十市防災センター	1
8月25日～27日	第27回地域福祉実践セミナー	事務局（オンライン）	9
9月8日	2022年度災害VC運営基礎研修	ふくし交流プラザ	1
9月12日	令和4年度中核機関整備市町村職員等意見交換会	市役所（オンライン）	2
9月26日	幡多ブロック意見交換会（四者協議）	黒潮町保健福祉センター	2
10月5日	生活支援コーディネーター交流会	四万十市役所	2
10月24日	令和4年度 地域福祉推進セミナー	事務局（オンライン）	4
11月9日・3月8日	幡多地区社協連絡協議会幹事会	四万十市社会福祉センター	2
11月14日	災害VC中核スタッフ研修	ふくし交流プラザ	1
1月18日	第2回総務・会計部会	ふくし交流プラザ	1
3月17日	令和4年度福祉教育実践研修	ふくし交流プラザ	1

権利擁護支援部門

月 日	研修内容	開催場所	人数
4月21日・7月21日・10月20日	幡多四者会	四万十市防災センター	5
4月28日	令和4年度日常生活自立支援事業専門員初任者研修	ふくし交流プラザ	1
5月13日・9月29日	令和4年度生活福祉資金貸付事業説明会	ふくし交流プラザ・事務局（オンライン）	2
10月4日	高知縣市町村社協連絡会 令和4年度第1回福祉サービス部会	ふくし交流プラザ	1
10月26日	幡多ブロック精神障害に関する研修会	幡多総合庁舎	1
11月11日	成年後見制度関係機関との連絡協議会	市役所（オンライン）	1
11月17日・12月8日・1月23日	令和4年度高知県相談支援専門員従事者現任者研修	事務局（オンライン）	3
11月22日	令和4年度 日常生活自立支援事業専門員研修会	ふくし交流プラザ	1
12月26日	生活困窮者自立支援制度と特例貸付の償還支援の連携した取組についての説明会	事務局（オンライン）	1
2月3日	社協法人後見フォローアップ研修	ふくし交流プラザ	1
2月13日	令和4年度 法テラス高知・法テラス中村地方協議	事務局（オンライン）	1
2月13日	令和4年度 日常生活自立支援事業専門員連絡会	事務局（オンライン）	1

福祉サービス利用支援部門（地域包括支援センター）

月 日	研修内容	開催場所	人数
4月16日	認知症初期集中支援推進事業研修	包括（オンライン）	5
4月19日	令和4年度介護保険初任者実務研修会	包括（オンライン）	3
5月7日・14日	認知症初期集中支援推進事業研修	包括（オンライン）	10
5月18日	令和4年度高知県高齢者権利擁護・虐待対応に関する市町村行政職員等研修会	包括（オンライン）	3
6月6日	令和4年度地域包括支援センター職員初級研修 I ①	包括（オンライン）	2
6月15日	令和4年度介護予防従事者研修会	包括（オンライン）	8
7月6日	令和4年度地域ケア会議研修会（助言者向け）	市役所（オンライン）	1
8月4日・5日	令和4年度地域支援推進員研修	包括（オンライン）	1
8月20日・27日・30日・31日	令和4年度地域包括支援センター職員基礎研修	包括（オンライン）	8
9月29日	新型コロナウイルス感染症対策に係る介護事業所向け研修会	包括（オンライン）	4
10月25日	心不全地域勉強会	包括（オンライン）	3

(2) 社協会員の加入促進

会費区分	口数
一般会員	346
賛助会員	67
団体会員	60

(3) 社会福祉センターの管理・運営

減免の部			有料の部		
回数	延人数	減免額	回数	延人数	金額
47	810	217,855	227	2,877	1,093,690

(4) トレーニングジム

事業区分	延回数	延人数
トレーニングジム	193	2,846
説明会	7	25

(5) 法人後見事業

事業区分	延件数
受任件数（単年度）	1
終了件数（単年度）	1

◆令和5年3月31日現在の受任者数

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	合計
4	2	1	7

後見	保佐	補助	合計
2	3	2	7

(6) 財産保全サービス事業

事業区分	延件数
契約件数 (単年度)	2
終了件数 (単年度)	0

◆令和5年3月31日現在の契約者数

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	合計
1	0	2	3

(7) 社協独自資金の貸付

事業区分	延件数	実人数	貸付総額 (円)
社協独自資金の貸付	3	3	85,000

(8) 車イスの貸出

事業区分	延件数	実人数
車イスの貸出	17	15

(9) 介護相談

事業区分	延日数	相談者数
介護相談	3	15

(10) おたがいさま便

事業区分	延回数	実人数
おたがいさま便	19	15

(11) 実習生の受入れ

受入学校	日数	人数	受入先
四万十看護学院 (6/27・6/28)	2	2	包括
四万十看護学院 (7/28・7/29)	2	2	包括
幡多看護専門学校 (10/17・10/18)	2	1	包括
幡多看護専門学校 (2/9・2/10)	2	5	事務局

事業報告附属明細書

令和5年3月31日

(他の法人等の重要な兼職の状況)

区分	氏名	兼職先	兼職の内容	関係
理事	横山 周次	特記すべき兼職はない		
〃	平野 貴久	特記すべき兼職はない		
〃	藤本 利明	特記すべき兼職はない		
〃	手島千代子	特記すべき兼職はない		
〃	川口 次男	特記すべき兼職はない		
〃	勝間 康人	特記すべき兼職はない		
〃	三木 篤	特記すべき兼職はない		
監事	中山 直喜	特記すべき兼職はない		
〃	弘田 和紀	特記すべき兼職はない		